

「心理的安全性の高い組織をつくるための自己理解と他者理解」研修を実施

海老名市消防本部

令和7年11月11日(火)から11月13日(木)の3日間、全消防職員を対象にHealthy Field代表 福成 二三代氏を講師に迎え、「心理的安全性の高い組織をつくるための自己理解と他者理解」を実施しました。

自己理解と他者理解を深めるため、コミュニケーションカードを使用して、お互いの行動のクセを知り、より良い関係を築く一助となりました。

今後も研修を継続的に実施し、より良い組織づくりに努めます。



令和7年度EVバス事故対応研修

豊中市消防局

豊中市消防局では、阪急バス株式会社及びBYDジャパン株式会社の協力を得て、EVバスを使用した「令和7年度EVバス事故対応研修」を実施しました。

乗用車のEV車が増加する中、公共機関のバスもEV化が進んでおり、高出力駆動用バッテリーから流れる高圧電流の配線経路、電気遮断方法、救助活動時の対応等の説明を受け有意義な研修となりました。この研修で学んだことを部隊で情報共有し、救助技術の向上と災害対応力強化を図ります。



消防通信 望楼 ぼうろう

土砂災害に備える～消防協力隊との合同救助訓練を実施

西宮市消防局

西宮市北消防署山口分署では、令和7年12月18日、西宮市消防協力隊の六甲カントリー倶楽部と連携し、土砂災害を想定した救助訓練を実施しました。

西宮市消防協力隊は、消防局、消防団に続く、「第3の消防隊」として位置付けられ、大規模災害時には地域と一体となって災害活動に従事します。

六甲カントリー倶楽部と消防機関の合同訓練は初めてとなりましたが、事業所の従業員が重機を操作して土砂を掘削するなど、事業所と消防職員が、それぞれの特性を生かした訓練を実施できました。



マクドナルド×バンビシャス奈良×奈良市消防局コラボイベント開催！！

奈良市消防局

マクドナルド、B2バンビシャス奈良、南消防署が春の火災予防週間にあわせて防火啓発イベントをマクドナルド阪奈宝来店で開催しました。バンビシャスのマスコットの「シカッチェ」と奈良市消防局キャラクター「なっぴい」が登場し、消防車との記念撮影で子どもたちが笑顔を見せました。ミニフリースロー体験や消防防火衣の着用体験も行われ、楽しみながら防火意識を高める機会となりました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】